

2025年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社 SM ENTERTAINMENT JAPAN
代表者名 代表取締役社長 金 東佑
(証券コード 4772 東証グロース)
問合せ先 取締役財務管理部門長 金 亨柱
(TEL : 03-6809-6118)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年2月5日に公表いたしました2025年12月期の業績予想を下記のとおり修正することにいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年12月期 通期連結業績予想の修正 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	9,866	405	409	405	3.50
今回修正予想 (B)	9,595	153	167	411	3.55
増減額 (B-A)	△270	△252	△241	6	
増減率 (%)	△2.7	△62.2	△59.0	1.5	
(参考) 前期実績 (2024年12月期通期)	9,716	364	374	787	6.80

2. 修正の理由

エンターテインメント事業における第3四半期までの業績は、売上高は期初計画比18.4%増、販売費及び一般管理費は期初計画通りの進捗となっており、営業利益は期初計画比2.5%減となつたものの概ね順調に推移しました。

しかしながら第4四半期に予定していた主力コンサートの一部が来期へ移行したことにより、コンサート事業及び好調を維持していたMD事業等の周辺ビジネスの収益が期初計画から大幅に減少する見込みとなりました。

また、デビューを予定する新人アーティストに係る育成費用など、事業基盤の強化を目的とした戦略的な先行投資も利益に影響を及ぼす見込みです。

ライツ&メディア事業における第3四半期までの業績は期初計画通り推移しており、予定通りの着地を見込んでいます。

一方、2025年5月1日に開示いたしました「新株予約権の消滅及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、新株予約権戻入益を特別利益に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は期初計画を上回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上